伊藤の同級生で県内出身選手 代表はヤマハの佐竹で専大で主将、今季入社して一番打者として活躍。また、同じくヤマハで主砲として期待される松本章（22）は興誠時代に県内最多記録となる高校通算63本塁打をマークした

ヤマハ発期待の右腕が決勝リーグ進出導いた！

伊藤 貫録快投!!

▼ヤマハ発動機硬式野球クラブ・袴田哲生監督（30）　まだ反省することばかり。投手陣は伊藤と小西が軸だけど後半になると急激に球威が落ちるから。なんとか春季大会で負けているケイ・スポーツにリベンジしたい。総力戦です。

・ぶっとブ日点藤ラ23失伊ク＞無発ン機回動コ5発でエマ戦ーハ実ヤ好投のヤマハ＜ヤり

"満足"5回無失点

第74回都市対抗野球 静岡クラブ1次予選
（16日　富士）

Bブロックの1、2回戦2試合を行い、ヤマハ発動機硬式野球クラブが下馬評通りの強さで決勝リーグ進出を決めた。1回戦で静岡硬式野球倶楽部を11―6で破ったヤマハ発はエースコンクラブとの2回戦でも期待の右腕・伊藤良介（22）が5回を3安打無失点に抑える好投。七回コールドの7―0と快勝した。

23日ぶり実戦

クラブ野球に生きがいを覚えた男が大好きなマウンドで力を誇示した。ヤマハ発動機硬式野球の投手陣を支える伊藤は立ち上がりから角度のある真っすぐがさえ外角への制球は抜群でエースコンクラブ打線を五回まで散発3安打に封じゼロを並べてお役御免。23日ぶりの実戦でゲームをつくり勝ち名乗りを挙げた。

「前の試合が長かった（3時間15分）ので、自分の投げた試合はリズムを意識した。いい投球ができた」

照準は6月7日。ヤマハとの東海2次予選が組み込まれている。もちろん、静岡1次予選を突破しなければ実現しない。

実は前の晩に同級生でもあるヤマハのルーキー佐竹道隆（22）と電話で応戦。この時に「オレが出てってカットボールでバットをへし折ってやる」とまくし立てていた。

強肩強打の捕手として浜名高に鳴り物で入った。「あの時も本当は投手をやりたかった」と、スキを見つけては当時の杉山正美監督（現浜松城北工監督）に「投げさせてください」と言い続けたが、その思いは実現しなかった。

期待されて浜松工の佐竹とともに専大入りしたが「アイツが活躍しているのを見て自分がみじめに感じた」と3年途中で中退。米国留学してメジャーのトライアウト巡りをした後に帰国してヤマハ発で新しい人生をスタートさせた。

大好きな野球を大好きなポジションで楽しむ。しかも、先月に派遣社員から正社員になった。未来が開けてきた伊藤に今、怖いものはない。

（小澤　秀人）

▼佐竹よ待ってろ!!▼
▼「バットへし折る」▼

▽1回戦
ヤマハ発動機硬式野球クラブ（富士）
305 000 003 ― 11
102 200 001 ― 6
静岡硬式野球倶楽部
（ヤ）小西、坂口、鈴木隼―高森、金子
（静）金田、松浦―栗城
（本）藤田（ヤ）▽二塁打＝堀内、柴田（ヤ）田造2、桜井（静）

▽2回戦
エースコンクラブ
000 000 000 ― 0
101 102 02× ― 7
ヤマハ発動機硬式野球クラブ（富士）
（エ）望月俊、望月大―望月浩
（ヤ）伊藤、丸尾、高森
▽二塁打＝池田、藤田哲（ヤ）

ヤマハもコールド発進

JABA選抜社会人野球新潟大会

社会人野球の第47回JABA選抜新潟大会が16日、10チームが出場して新潟市営鳥屋野球場で開幕した。7年ぶりに同大会に出場したヤマハは2回戦でTDK千曲川（佐久市）と対戦。初回に敵失で1点を先制すると、四回には3安打と四球を絡めて打者一巡の猛攻で6点を加点。七回に2点を失ったが、「コールド勝ちにこだわった」という七番・DH内文武（27）が八回に3点本塁打。TDKを10―2、八回コールドで破り白星発進した。

▽2回戦
ヤマハ
100 600 03 ― 10
000 000 20 ― 2
TDK千曲川（8回コールド）
（ヤ）広岡、斉藤、亀谷、児玉、室田―松尾
（T）加藤、勝城、阿部正―赤羽
（本）内（ヤ）▽二塁打＝松尾、金子、串原（ヤ）高村、平出（T）

エース鈴木熱投 関病院2勝目!!

日本女子ソフトL2部

日本女子ソフトボールリーグ2部（スポーツニッポン新聞社後援）は16日、栃木県那須町中央運動公園で第2節が行われた。関病院はエース鈴木碧（20）の力投で東芝北九州を破り2勝2敗の五分の星に戻した。また今季から2部昇格したスルガ銀行はエースの小橋葵（21）が立ち上がりに日本精工に捕ま